

# 目 次

はじめに

## 【西洋編】

### 第 I 部 政治思想の源流

- 第 1 章 ソクラテスの政治思想 3
- 第 2 章 プラトンの政治思想 9
- 第 3 章 アリストテレスの政治思想 15
- 第 4 章 ヘレニズムの政治思想 21
- 第 5 章 古代ローマの政治と思想 29
- 第 6 章 ユダヤ・キリスト教の成立 35
- 第 7 章 宗教と政治の相克 41
- 第 8 章 中世ヨーロッパの政治と思想 47

### 第 II 部 近代の政治思想

- 第 1 章 ルネサンスと近代政治学の誕生 55
- 第 2 章 宗教改革と個人主義の萌芽 62
- 第 3 章 主権国家と社会契約論 68
- 第 4 章 スコットランド啓蒙 74
- 第 5 章 フランス啓蒙思想とルソー 80
- 第 6 章 フランス革命と保守反動 86
- 第 7 章 功利主義と自由主義 92
- 第 8 章 ドイツの社会主義 98
- 第 9 章 適者生存から福祉国家へ 104

### 第 III 部 現代の政治思想

- 第 1 章 両大戦期の政治思想 113
- 第 2 章 実存主義からポストモダンへ 120
- 第 3 章 プラグマティズム 126
- 第 4 章 現代正義論 132
- 第 5 章 現代自由論 138
- 第 6 章 政治と文化 144
- 第 7 章 フェミニズム 150

## 【日本編】

### 第 I 部 近代の政治思想

- 第 1 章 秩序の揺らぎ 159
- 第 2 章 維新の諸相 164
- 第 3 章 憲法構想をめぐる——自由民権運動を中心に 170
- 第 4 章 欧化批判とナショナリズム 177
- 第 5 章 教育勅語の制定とその余波 182
- 第 6 章 二つの戦争と「戦後」／天皇制をめぐる「正統」と「異端」 187
- 第 7 章 国際状況の変化と「デモクラシー」 194
- 第 8 章 女性の地位向上と社会主義運動の高揚 199
- 第 9 章 「不安」と「不満」の時代／「自由主義」論争 204
- 第 10 章 国内改造論の諸相／「大東亜戦争」の時代 209

### 第 II 部 現代の政治思想

- 第 1 章 「戦後」の始まり 219
- 第 2 章 独立日本の針路 227
- 第 3 章 「戦後」の変容 233

第 4 章 「戦後民主主義」の問い直し	239
第 5 章 歴史認識をめぐって	245
第 6 章 日本のフェミニズム	251

参考文献	257
------	-----

執筆者紹介	
-------	--